新理事長から新年のご挨拶

駆けぬける歓び ～責任と自覚をもち 時代の先駆者となれ～

（一社）鳴門板野青年会議所
2023年度 理事長
古宅 雅俊

はじめに

昨年度、一般社団法人 鳴門板野青年会議所（ＪＣＩ鳴門板野）は創立55周年という節目を迎え、今年度、来たる60周年に向け新たな一歩を踏み出しました。これまでの歴史を築き上げてこられました先輩方や関係諸団体におきましては厚く、厚く御礼申し上げます。

２０２０年から、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックによって生活様式が大きく変化したことに加え、先行きが不透明な世界情勢が続いておりますが、Ｗｉｔｈコロナから Ａｆｔｅｒコロナへ時代が移り変わるように私たちＪＣＩ鳴門板野は、今何ができるかを考え、常に希望を見出し挑戦してまいりました。

本年は、地方創生を基軸としＳＤＧｓを関連付けながら事業を展開してまいります。我々の活動地域ごとに存在する課題や強みを理解し、地域の皆様とともに考え共有しながら青年会議所の使命である「明るい豊かな社会の実現」を目指し、率先して行動を起こしてまいります。

■7月23日㈯に鳴門板野青年会議所の「創立55周年記念式典」を行いました。これまでお世話になった皆様に節目の年として感謝の気持ちを伝えることができました。

■2022年は家族愛をテーマに、鳴門板野青年会議所55周年事業として、10月22日㈯、23日㈰の2日間、「肉肉フェスタ」、「アルティメットフェスタ」、「サイクリング」、「ハロウィン」、「イルミネーション」等の複合事業を行いました。多くの市民の方にご来場いただき、楽しんでいただくことができて嬉しく思います。

未来を担う青少年に対する多種多様な学びの機会の提供

いつの時代も、子どもたちには未来への夢や希望をもって歩んでもらいたい。それが地域の大人たちの願いです。

近年、子どもたちを取り巻く環境はツールの発達により、簡単に様々なことを知ることが出来るようになった一方、我々が子どもの時に比べ、自身の肌で経験する機会や挑戦できる場が少なくなっているように感じます。集団における役割の自覚や責任意識の育成は、青少年時期において非常に重要な要素となり、この時期に体験した強烈な思い出は、その後の成長過程にも大きく影響をあたえます。

そのため、地域の子どもたちに日常の生活では味わえない体験や機会を与え、役割の自覚や責任を学び、夢や希望を持つことの素晴らしさを伝えていくことが必要です。さらに、夢を諦めず希望を持ち続けられる心を育むことで、子どもたちのさらなる成長につながり、夢と希望に満ち溢れた子どもたちの力は将来地域にとって明るい未来へと繋がり今後の人生においても大きな原動力となります。

地方創生・活動地域の魅力の発信

鳴門市は渦潮をはじめとする豊かで美しい自然に恵まれ、その豊富な自然から生み出される鳴門鯛、わかめ、なると金時など、豊富な食材を堪能でき、さらには、大塚国際美術館やドイツ館など、全国的にも有名な観光スポット、ベートーヴェン「第九」交響曲がアジアで初めて演奏された地としても知られ、板野郡においても、洋人参、大根に蓮根、ホタル観賞で有名な讃岐山脈を源にする泉谷川や今切川流域一体は表流水と水陸の便に恵まれ、各種工場が進出し、県下有数の工業地帯や大型ショッピングモールがあり、交通の便に関しても、阿波おどり空港を始めとする都市間高速バスターミナルなども全国へのアクセスに優れ、我々の活動地域にはまだまだ言い出せばきりがない程の魅力があります。

しかし、これらの魅力をどれほどの皆様が正しく理解し、誇りに思っているのでしょうか。資源が豊富すぎるがゆえに、魅力を魅力として捉えられていないことも十分に考えられるのではないでしょうか。

また、地方創生の政策から進められる各自治体の取り組みに反し、地方における人口減少は進行し続けています。また我々の活動地域においても都市部への人口流出や出生率の減少、高齢者比率の増加により、産業やコミュニティの担い手が減少し、後継者がおらず廃業する企業も出てきています。したがって、我々の活動エリアの皆様に地元の魅力を再認識していただくことで、人口流出に歯止めをかけ、この地域のファンを増やすことができれば、多くの方々が自発的に魅力を発信し、全国の多くの人にこの地域の素晴らしさを伝えることができる好循環が発生します。これからもＪＣＩ鳴門板野は地方創生を目指し地域課題の解決や地域の魅力の発信に貢献して参ります。

むすびに

人間は変わることに戸惑いを持ち、変えることに不安を持ちます。しかし、すべての物事が刻々と動き、一瞬一瞬にその姿をかえつつある今、うまくいっているから十分だと考え現状に甘んじることは即衰退につながります。今日より明日、明日より明後日と日々新たな改善を心がける必要があります。私は２０１６年に青年会議所に入会し、様々な事業等に携わり多くの経験と学びを与えていただきました。当然失敗や反省をすることもありましたが、その全ての経験が自分のものになり青年会議所で得られたことに無駄なことは何一つありません。

さらに、我々の周りには多くの同志がいます。志を同じくする「同志」とともに手を取り合い、切磋琢磨し、私たちは青年会議所活動を邁進してまいります。

今日まで学んだことをまちに還元し、愛するまちの多くの皆様の笑顔が溢れるよう修練・奉仕・友情を胸に刻み、今まで以上に駆けぬけていくことをお誓い申し上げます。

2023年度 一般社団法人 鳴門板野青年会議所 新理事メンバー

※理事のみ掲載

理事長 古宅 雅俊
副理事長 塩津 孝弘
佐川 大輔
専務理事 大西 正起
副専務 今津 博光

【総務委員会】
委員長 高瀬 悟志
副委員長 金山 一江

【地域の魅力・青少年室】
室長 新居 優貴

【地方創生・防災室】
室長 岡田 直樹

【地域の魅力・青少年委員会】
委員長 福地 詠介
副委員長 鍋野 史卓
花岡 彰哉

【地方創生・防災委員会】
委員長 米本 真太郎
副委員長 内古田 篤志
荒川 裕介
稲室 拓実

（一社）鳴門板野青年会議所 ☎088-685-7376
鳴門市撫養町南浜字東浜251
http://narutoitano-jc.com